

“災害大国” 日本は本当でしょうか！？

日本は、外国に比べて台風、大雨、大雪、洪水、土砂災害、地震、津波、火山噴火などの自然災害が多く発生し、“災害大国”日本などと呼ばれることもあります。実際に自然災害がどのように発生しているのかみてみましょう。

【地球全体からみた日本の特徴】

○日本の面積・世界の面積⇒地球の陸地の0.25%が日本

日本38万平方km／世界14,724万平方km

○日本の人口・世界の人口⇒人類の1.7%が日本に居住

日本1.25億人／世界77億人

○日本の火山・世界の火山⇒地球の火山の7.2%が日本に

日本108ヶ所／世界約1,500ヶ所

○日本の台風・世界の台風⇒上陸する台風の9.3%が日本に

日本約3.7回上陸／世界約38回上陸（発生数は年平均87個）

○日本の地震・世界の地震⇒地球の大地震13.2%が日本で

日本20回／年／世界152回／年

つまり、地球上の陸地の1/400の日本の国土に、地球上の多くの自然災害が集中していることがわかります。災害が『起こるかどうか』ではなく、『いつ、どこで起きるか』のレベルです。

こうなると、我が国では災害が起きるのは当たり前と考えておくべきだと言えますが、多くの災害が予兆なく“不意打ち”で起きるので、いつ起きても大丈夫なように日々の生活の中で「常に災害に備えておく」ことが重要です。

[参考：気象庁ホームページほか]
(東中・矢倉 信行)

区公式スマートフォンアプリ 「大田区防災アプリ」が誕生しました

アプリでハザードマップや避難所の開設状況を確認できます。またプッシュ通知で避難情報等をいち早く受け取ることができます。ぜひご活用ください。

アプリはこちらからダウンロードできます。

●Android版 (GooglePlay) ●ios版 (AppStore)



●大田区防災ポータル

アプリをダウンロードしていない端末やパソコンでアプリと同様の内容が確認できます。こちらもぜひご活用ください。



YouTubeオンライン開催「水防災講演会」

テーマ：自分の「避難スイッチを考えよう」

講師：京都大学教授 矢守 克也氏

公開期間：令和3年7月19日～令和3年10月31日

YouTube大田区チャンネルでご覧いただけます。



カラスの巣立ち

三月頃から、余り気にしていなかったが、自宅前の東電の鉄塔の上部にハンガーや小枝で上手く巣を作つてあつた。夫婦のカラスが頻りに出入りして居たが、或る日東電の職員が鉄塔に作業で登ろうとしたら、凄い警戒声で鳴き仕事が出来なかつた。今は時期が悪いので、巣立つ後にして呉れるようにお願いした。この時既に卵を温めて居たと思われる。そのうち頻繁に餌を運ぶ親カラスの姿が目立つた。多分ヒナが誕生したのが五月の上旬だと思う。一羽だったら巣立ちも早いが、高い鉄塔の上なので想像するより仕方が無い。巣の中で動いて居るのは確認出来たが、肉眼で見て居るのでよく分からぬ。六月になって子供カラス二羽を確認出来た。二羽も生まれるのは珍しいと思ったが、さらに驚いた事には三羽が生まれていた。カラス夫婦の努力には驚いた。せっせと餌を運び三羽を無事に育て自然界に命を増やした事に感謝する。

魚の皮付き等が好きで直ぐに降りて来て、咥えてコックリとお札を言って帰るカラスも珍しい。子供にもちゃんと教えて欲しい。親子が飛び去るまで一週間くらいの間、毎日羽ばたきの特訓だ。餌探しで三羽に交互に与えながら、鉄塔の横桁の上でピョンピョン飛びを教え、次に二メートルから三メートル飛び事を教えた。離れた所に親カラスが止まり、餌をあげるから飛んで来いと指示する。親も子カラスがどのくらい飛べるか見極めて居る。或る朝、鉄塔には親カラスも子カラスも姿が無かった。二日位姿が見えなかつたが、三日目に鉄塔に親子五羽の姿があつた。お別れの挨拶に来た事を直感した。こんな礼儀正しいカラス一家とのふれあいでした。

（笹丸・飯島 藤夫）

＊＊編集後記＊＊

「ふれあい雪谷」をご愛読いただきありがとうございます。

私は、「あさがお号」をスタートに新たな編集委員として就任いたしました。

文学的センスや編集能力もない私に、ご愛読の方や寄稿された方から、身に余る激励の言葉をいただき恐縮いたしております。

先輩の編集委員を始め皆さまのご指導を賜り、「ふれあい雪谷」ファンのご期待に沿えるよう頑張る所存です。これからも「次号が待ち遠しい」をモットーにまい進いたします。

お楽しみの次号発行は1月予定です。

（小池・小山 憲生）

[編集委員]

笹丸・小久保 衡子／雪谷石川台・倉田 清子／南雪谷・河野 洋一郎／
東雪谷東中・小山 智恵子／池の台・柏 三八子／小池・小山 憲生／上池上・船山 康夫

ふれあい雪谷(創刊:平成2年12月20日) 年4回発行

(1月・新年号／4月・さくら号／7月・あさがお号／10月・もみじ号／の1日発行)

[発行日] 令和3年 もみじ号 10月1日(通巻・第124号)発行

[発行] 地域力推進雪谷地区委員会 [編集]ふれあい雪谷編集委員会

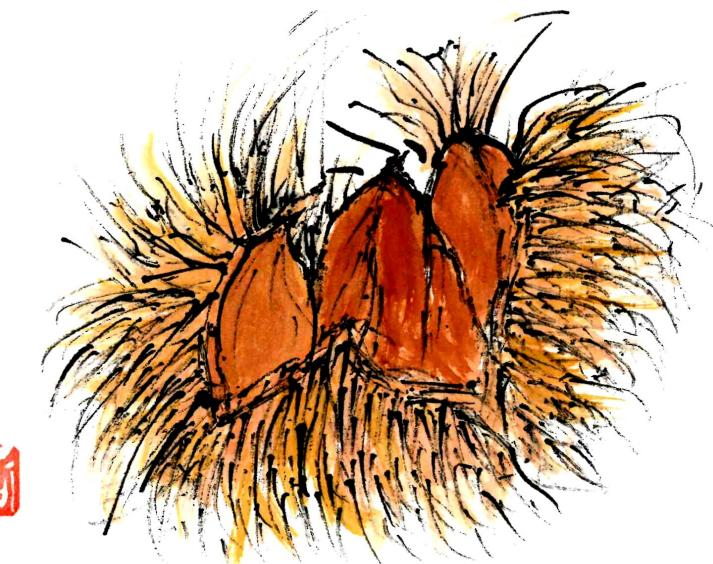
[連絡先] 大田区地域力推進部雪谷特別出張所

〒145-0065大田区東雪谷三丁目6番2号 ☎3729-5117 FAX3729-1826

地域情報紙

ふれあい
雪谷

令和3年10月 もみじ号 通巻第124号



繪手紙 栗
笹丸・小久保 衡子さんの作品

「ふれあい雪谷」のホームページは
こちらからご覧いただけます。



昔と今

一年で唯一祝日が一日も無い六月も終わり、いつものように自宅五階ベランダより外を見ると、池上線の一番電車が石川台駅に向かって走って来る。昔は一両だったが今は三両です。電車の色も昔は緑一色、今は色々の模様の電車が走る。駅もホームも変わった。大量の木を使ったホームも三つ、木の香りで心と気が休まる。石川台駅のホームも大量の木を使った駅になれば…。

石川台駅より笹丸に向かう急な坂道がある。季節になると土手の両側と上の方に桜の木があり、花が咲き花見時には多くの人が花見に来ていた。雑誌にも写真が載った。その桜の木があった所は今工事をしているが、桜の木を植えてくれるのかな?

当雪谷石川台自治会ですが、地区の要所要所に十数台の防犯カメラが設置されました。又先代よりの宝物、大小神輿と山車もきれいにリニューアルされました。九月にお披露目が自治会館であります。もっとも自治会会員様よりお預かりしております会費等が無駄なくその他色々と使われております。自治会長様、役員の皆様が自治会の為に頭を使っております。頭の下がる思いです。今後共自治会の宝物を後世の為、人が変わっても大切にお願い致します。

(雪谷石川台・豊田 進)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためお披露目は中止となりました。

～献血にご協力ください～

今年は感染症対策を行った上で献血を実施します。例年と時間や会場が異なりますのでご注意ください。

○日時 令和3年10月10日(日)

午前11時～午後3時30分

○会場 雪ヶ谷八幡神社

(住所:東雪谷2-25-1)



○新型コロナワクチンを接種された方について

ファイザー社と武田/モデルナ社の新型コロナワクチンは接種後48時間経過していれば、献血していただくことができます。

○問い合わせ先

東京都赤十字センター献血推進課 電話03-5272-3523

さわやか・あいさつ・雪中生

本年度、雪谷中学校に着任いたしました、校長の柳歓子(かんこ)です。3月までは同じ区内の馬込中学校校長として勤務しておりました。

着任初日、学校を回ってみると、校舎は隅々まで清掃が行き届き、穏やかで凛とした空気が漂っています。廊下の窓から手が届くようなところに、呑川沿いの桜が美しく咲き誇り、吹き抜ける春の風の中、部活動に打ち込む生徒たちの元気な声が聞こえます。廊下や昇降口でそれ違った生徒達は、口々に「こんにちは!」と明るく挨拶してくれます。

私は、これまで、大田区の中学校連合行事や、大田区中学校生徒海外派遣などの活動を通して、雪谷中学校の生徒の活躍を目のする機会が多くありました。一生懸命で、爽やかな、あの生徒たちは、こんな環境の中で成長してきたのだなと感動しました。

6月の運動会では、制限された条件の中で、生徒たちが素晴らしい競技を行い、保護者の皆様が温かく生徒の頑張りを支えてくださいました。雪中の子どもたちの、明るく柔らかな空気感は、保護者の皆様の支えあってのものだと思います。

このような素晴らしい学校に着任したことを、私は大変光栄に思います。地域の皆様、保護者の皆様、学校が力を合わせ、生徒たちの成長を支えていくよう全力を尽くします。どうぞよろしくお願ひいたします。

(雪谷中学校校長・柳歓子)



雪谷地区の表彰者

○令和3年春の褒章 黄綬褒章

業務精勵(金属熱処理工・卓越技能)

安河内秀樹

○正・副会長20年以上在職者感謝状贈呈

石井昭夫(池の台) 宮崎肇(南雪谷)

○単位自治会・町会長退任感謝状贈呈

田中英雄(東雪谷東中) 遠藤美枝子(笹丸)

飯嶋守(南雪谷) 石井昭夫(池の台)

○自治会・町会役員永年在職者表彰

大森和好 飯塚巖 芳田悦子 米納一郎

中野星子 宮田芳一 大崎喜美江 大山博正

杉浦文昭 石橋好男 友清直樹 小林正幸

大滝章 諸星洋子 五十嵐清裕 上野彦幸

小澤和代 末吉宗和 綱嶋徹郎 渡邊千恵子

直井真貴子 村田静江 村崎孝子 高橋登

○令和3年度大田区交通安全功労者感謝状贈呈

後藤治夫 山崎斎 南雪谷自治会

(敬称略)

地域と老人ホームの関わり

介護付有料老人ホーム「チャームスイート洗足池」、ホーム長の吉田幸司と申します。当ホームは2018年10月1日に開設し3年目となります。上池台二丁目にあり、小池公園も間近の閑静な住宅街にあります。景色が良く天気の良い日には富士山も一望できます。都会でありながらも緑が多くあり、自然に触れ合える素晴らしい地域の一員となれたことを誇りに感じております。

現在は新型コロナウイルスの影響で、残念ながら地域の皆様と交流を深める機会を設けることが出来ておりませんが、収束後には地域のイベントに参加させて頂いたり、学生向けの職業体験の受け入れをさせて頂くなど積極的に関わることが出来ればと考えております。特にボランティアの方の受け入れは積極的に行いたいと考えておりますので、ご高齢の方と接したい方や演奏や特技を披露したいという方はぜひご連絡ください。

私は人生の半分近くを福祉の仕事に携わっており、過去には病院の相談員やケアマネージャーを経験しております。また、福祉の知識を深めるため、福祉の公的な資格を積極的に取得しております。入居についての相談だけでなく、介護について困りごとがあればお気軽にご相談ください。地域の皆様のお役に立てますと幸いです。

(チャームスイート洗足池ホーム長・吉田幸司)

ご存じですか？「おおたみちパト」

「おおたみちパト」は区道の損傷等をスマートフォンで写真撮影し、通報できるアプリです。

○対象の損傷

道路の陥没・段差、ガードレールの破損、カーブミラーの破損・傾き、街路灯点灯の不具合、区設掲示板の破損

○修理について

修理が必要な場合、優先順位の高いものから対応するため通報から修理までに時間がかかることがあります。

○アプリのダウンロード

Android版(GooglePlay)

ios版(AppStore)



○街路灯と防犯灯の見分け方

雪谷特別出張所が管轄する街路灯は「雪(4桁の数字)」がついています。不具合については雪谷特別出張所にご連絡ください。

防犯灯は自治会が設置しています。不具合については各自会にご連絡ください。自治会の連絡先が分からぬ場合は雪谷特別出張所へご連絡ください。

